

Title	編集後記
Sub Title	
Author	清水, 唯一朗(Shimizu, Yuichirō)
Publisher	慶應義塾大学湘南藤沢学会
Publication year	2018
Jtitle	Keio SFC journal Vol.17, No.2 (2017.) ,p.218- 218
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	特集 高等教育の国際展開 : EBAプロジェクトの挑戦
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=0402-1702-0218

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

編集後記

高等教育のありようが大きな議論を呼んでいる。こと教育分野は百家争鳴になりやすい。教育は、少なくとも日本においては、ほとんどの人が受けることができ、それぞれがそれぞれのパースペクティブを持っている。加えてそれが古いものであっても、特殊なものであっても、自らの経験に過ぎないものがときに教条的に唱えられる。厄介な事業である。

では、創造と実践を掲げる SFC において、高等教育はどう捉えられるのか。今号の特集「高等教育の国際展開～EBA プロジェクトの挑戦」は、その一端を明らかにするものだろう。MOOCs に代表される新しい学びの方法と学びの範囲の革命的な拡大は、「境界を越える」という表現で論じられるように思われる。政策を立ち上げ、技術によって課題を克服してきた EBA プログラムを論じたこの特集は、SFC ならではの実践と挑戦の記録となっているだろう。

昨年 10 月、青天の霹靂で編集長を仰せつかり、本号は編集の最終段階から関わらせて頂くことになった。右も左も分からないなか、SFCらしく意欲的な編集委員のメンバーと、優秀で寛大な湘南藤沢学会事務局の田坂さん、二條さんのご尽力で刊行まで辿りつくことができた。はじめての編集後記であるので、身内への感謝で締め括ることをお許し頂ければ幸いである。

清水 唯一朗
KEIO SFC JOURNAL 編集長